

## 校長ニューズレター(第14号・5月号) 宜野湾市立長田小学校校長:横山芳春



### 大事な家庭学習

5月19日、学級懇談会をひらきました。たくさんの参加ありがとうございました。今回のおもなテーマは、PTA理事会で話題になった「家庭学習は具体的にどうすればいいの?親は何をすればいいの?」をうけて、「家庭学習」としました。

ところで、子どもの学力を伸ばす方法は、つぎのとおりと考えています。

#### ①生活習慣の確立、②質の高い授業、③家庭学習

今回のニューズレターは、家庭学習について書いていきましょう。(なお、1年で1000時間ちかくおこなう授業が、もっとも重要な学力向上の手立てということを踏まえたうえで・・・)

#### (1) 長田小学校のきまり

①家庭学習の時間は、低学年20分～、中学年30分～、高学年40分～です。それと読書時間を毎日15分以上と決めています。

#### (2) 家庭学習ノートの使い方は、

- ①日づけ、始めた時間、終わった時間を書く
- ②学習のめあてを書く
- ③大切なことは色ペンで書く

#### (3) どんな内容を取り組ませているか?

低学年は、担任から課題が出されることが多いです。学年が上がるにしたがって、自主的な宿題が増えます。学校から出す課題で多いものを、紹介しましょう。なお、子どもたちがどんな勉強をしているか理解しておくことが大切です。親がいっしょに調べものをしたり、考えたりすることは、効果バツグン。学力も上がるし、親子のキズナもたいそう深まります。

国語では、日記、漢字、写本、言葉の意味調べ、プリントやテストの復習、作文、本や新聞を読んだ感想をまとめるなど。

算数では、計算練習、プリントなどの復習、今習っ

ているところの問題を解いたり、問題を作ってみたり。

その他の教科では、理科や社会の調べ学習、図書館の本やインターネットで興味のあるテーマを調べるなど。

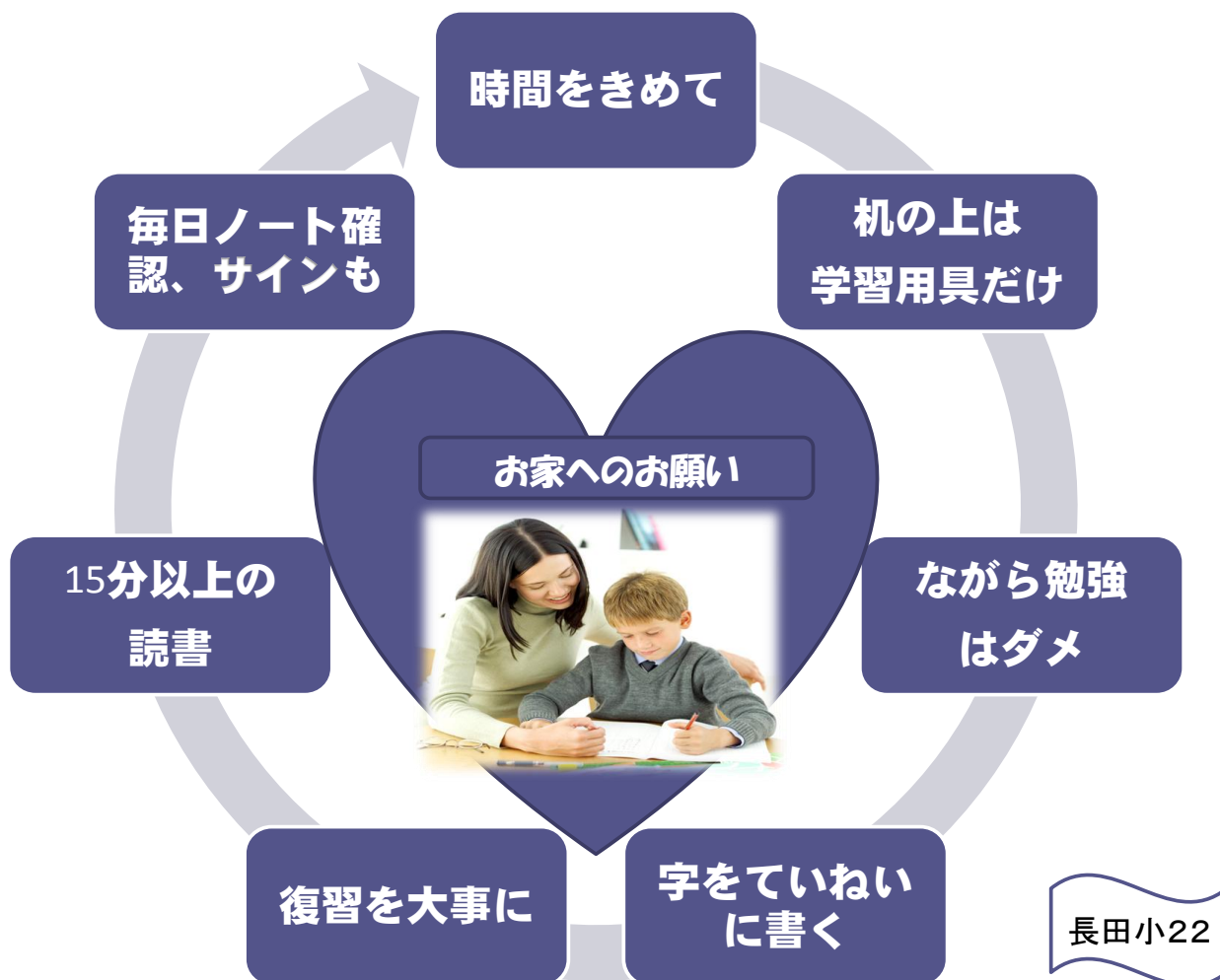
#### (4) ご家庭へのお願い

- ①決まった時間に机に向かわせてください
- ②机の上には、学習用具だけをおくようにしてください(気が散らないように)
- ③音楽を聞きながらなど「ながら勉強」はさせないでください
- ④文字はていねいに書かせてください
- ⑤復習をさせてください
- ⑥15分以上の読書をさせてください
- ⑦毎日、ノートの確認をし、確認済みのサインを書いてください

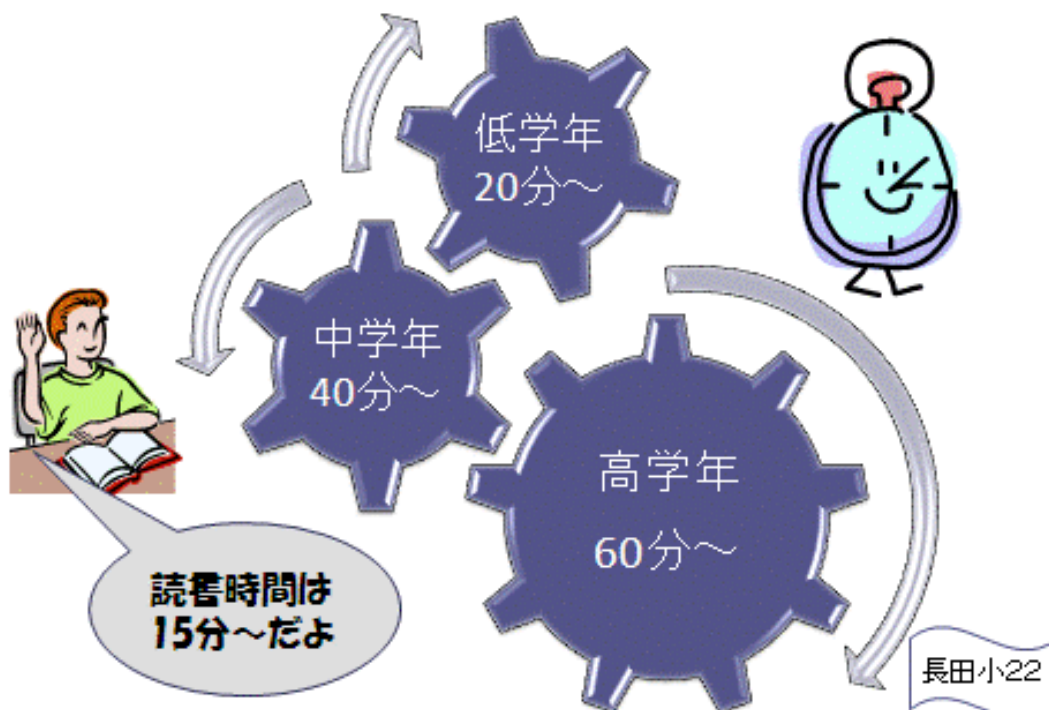
学力が高いと評判の秋田県の秘訣は、学校での「授業の質の高さ」と「家庭学習が当たり前」になっていることです。文科省の調査によると、「家で学校の復習をしていますか」の回答は、「している」「どちらかといえばしている」が、全国平均を秋田県は36.5%上回っています。おなじく学力の高い福井県でもそうです。家庭学習をすることが当たり前になっています。

家庭学習が当たり前になるかどうかは、家庭の協力が得られるかどうかにかかっています。家庭でお子さんの学習を見守ってやる、時にはいっしょに考えたり、調べたりする。そういった積み重ねが、お子さんの家庭学習を当たり前にしてくれます。

長田小学校のほうでも、見本になるノートを学級で掲示したり、そのどこがいいのか発表しあったりして、ノートの使い方も、全員がよさを共有できるようにしていきます。よさを学びあって、全員の可能性を広げ伸ばしていこうという考えです。



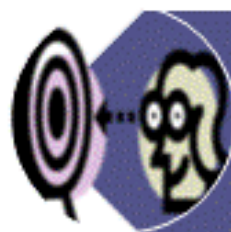
Q:家庭学習の時間(めやす)は?



## Q: ノートの書き方は？



日づけ・始めた時間・  
終わった時間を書く



めあてを書く



大切なことは  
色ペンを使う

長田小22

長田小22

## Q: どんな内容がいいのかな・・・？

国語

・ 日記、漢字、写本、言葉の意味調べ、プリントやテストの復習、作文、本・新聞の感想など

算数

・ 計算練習、プリントやテストの復習、今習っているところの問題、問題づくりなど

その他

・ 理科や社会の調べ学習、図書館の本やインターネットで興味のあるテーマを調べるなど

○学年が上がるにつれて、自主的にとりくむ宿題がふえます。上記は、その課題例です。お家の理解とサポートが必要です。